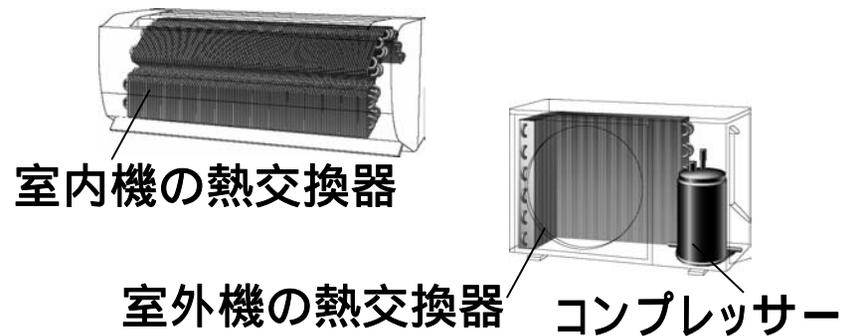
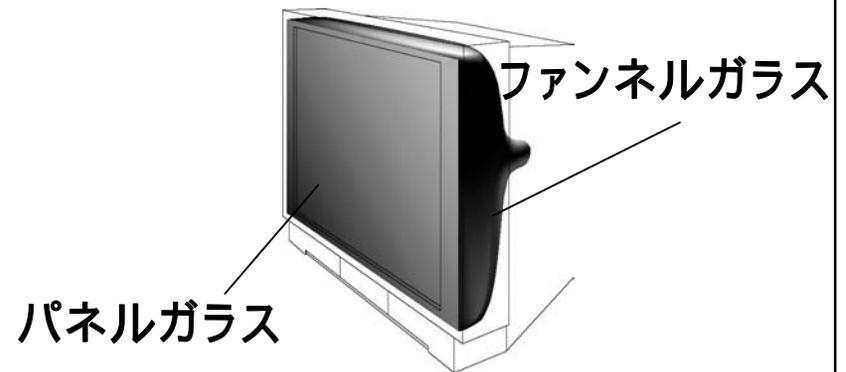


3-3 「商品から商品へ」のリサイクル

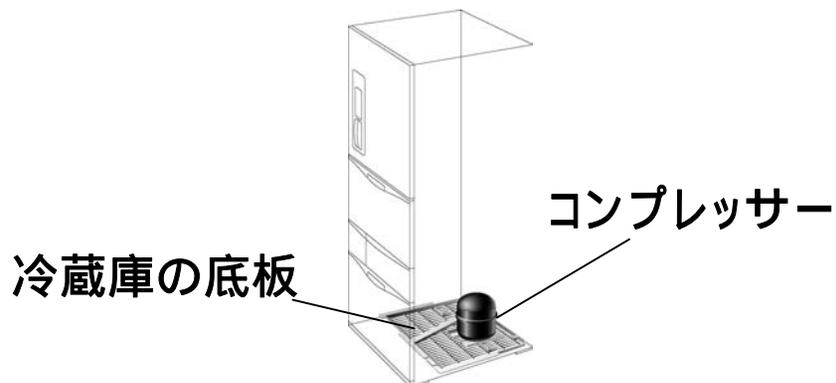
エアコン



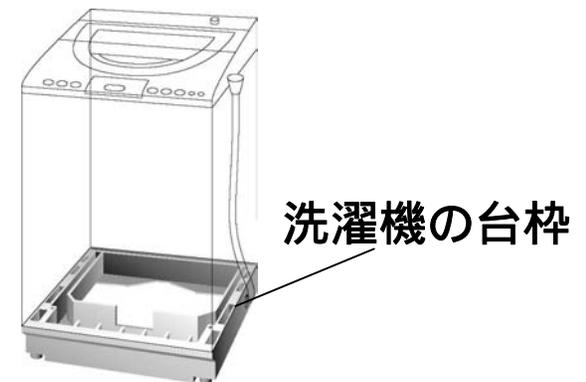
テレビ



冷蔵庫



洗濯機



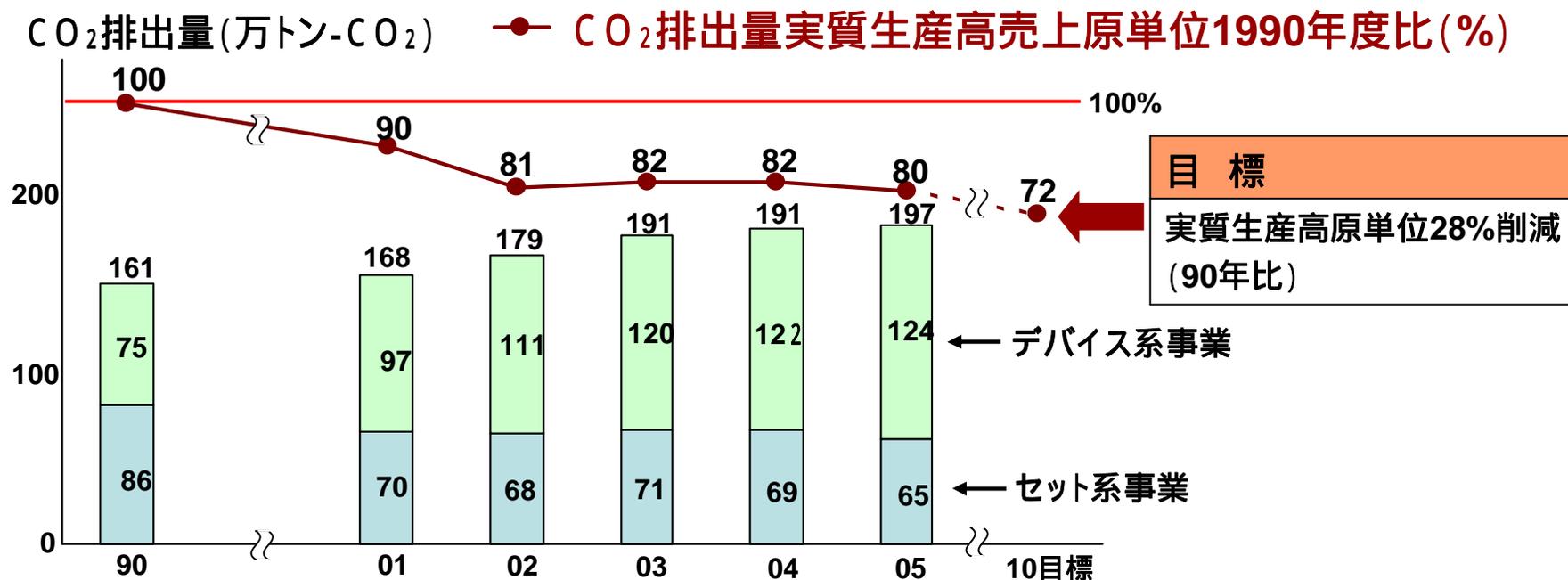
4

グローバル最適地生産

4-1 日本におけるCO₂排出量

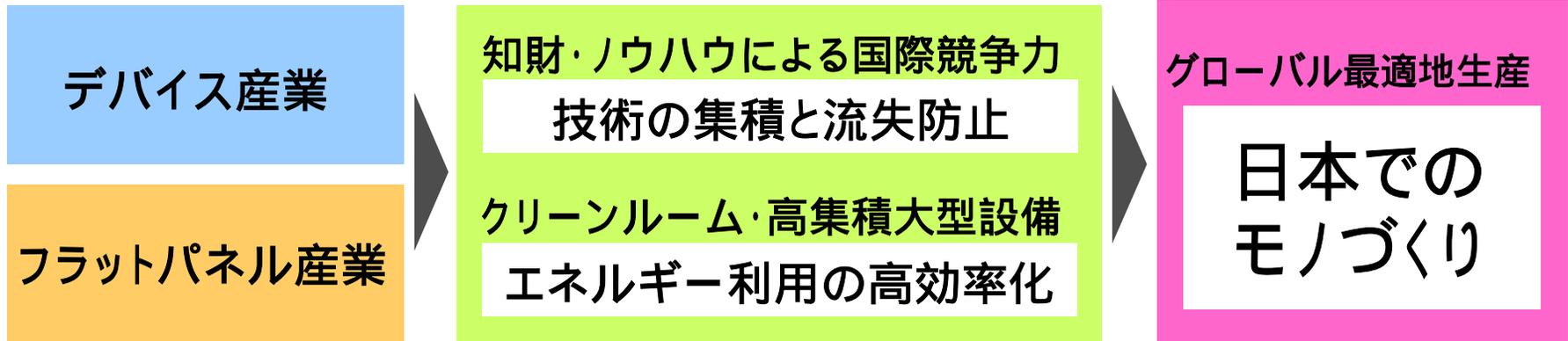
デジタル家電の需要拡大に伴う、デバイス事業の拡大により増加
世界最高水準のエネルギー効率を持つ日本での生産が、
温暖化防止のためには不可欠

CO₂排出量と実質生産高原単位(日本)



4-2 グローバル最適地生産

デジタル家電



PDP 1枚当りのCO₂排出量の比較

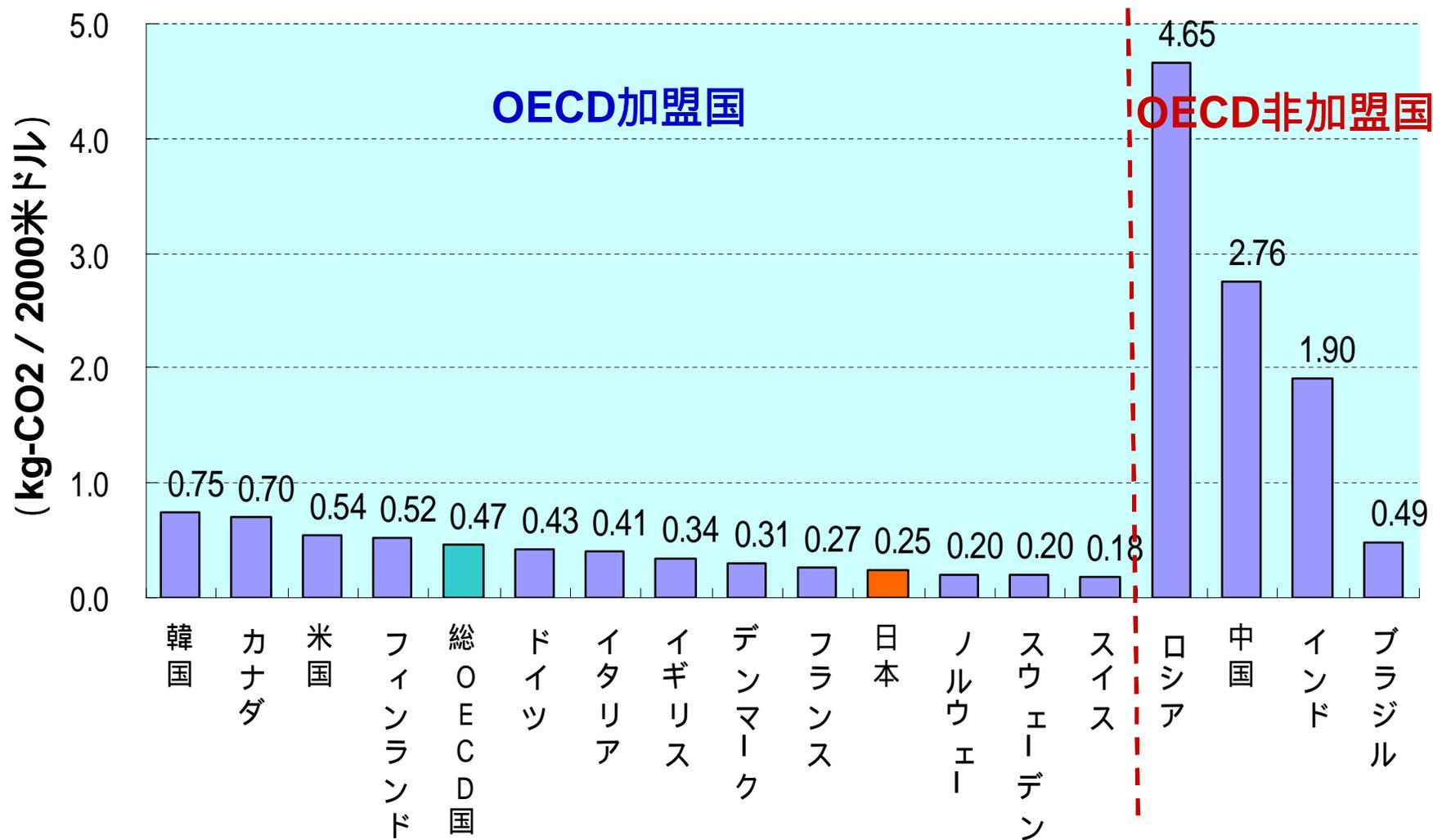


プラズマテレビ



4-3 非常に高い日本のエネルギー利用効率

世界各国のGDP当りエネルギー起源によるCO₂排出量



5

グローバルな環境取り組み

5-1 R o H S 指令へ対応

R o H S (有害物質使用規制) 指令

6 有害物質の原則使用禁止

鉛 水銀 カドミウム 6価クロム
特定臭素系難燃剤(PBB・ PBDE)

2006年7月1日より含有禁止

- EU内で同一の規制
- 基本的にWEEEと同じ製品領域
- 適用除外も設定

松下電器の対応

1年前倒し

全製品対応

全世界対応

5-2 全世界11,000社のご協力で推進

特定化学物質不使用
(RoHS指令対応)

上海での
説明会



方針説明会を開催	日本・中国・台湾・東南アジア・欧州・米州
不使用保証書を回収	11,000社
化学物質含有を調査	132万点
	全世界からのデータ収集システム確立
全世界で人材育成	テクノスクール開催 57回
	4,000名育成
部材代替化を実施	28万点
製品代替化を実施	31,400機種
監査を実施	7,300社 監査員のべ3,600人

5-3 全世界でテクノスクール開催

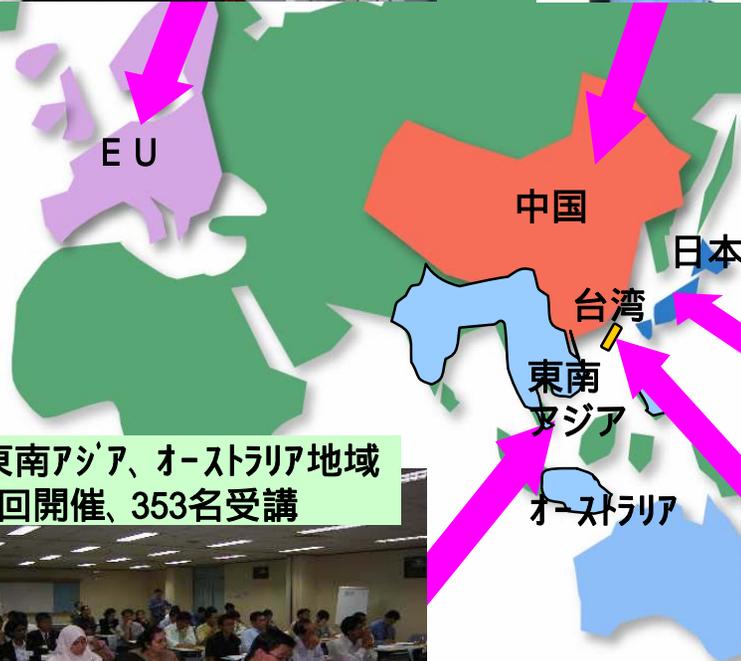
欧州地域 1回開催 19名受講



中国地域 5回開催 201名受講



米州地域 5回開催 65名受講



日本～2拠点(門真、藤沢)、
 本社出前：1,178名受講
 ドメイン自前：2,264名受講



東南アジア、オーストラリア地域
 9回開催、353名受講



台湾地域
 1回開催 52名受講

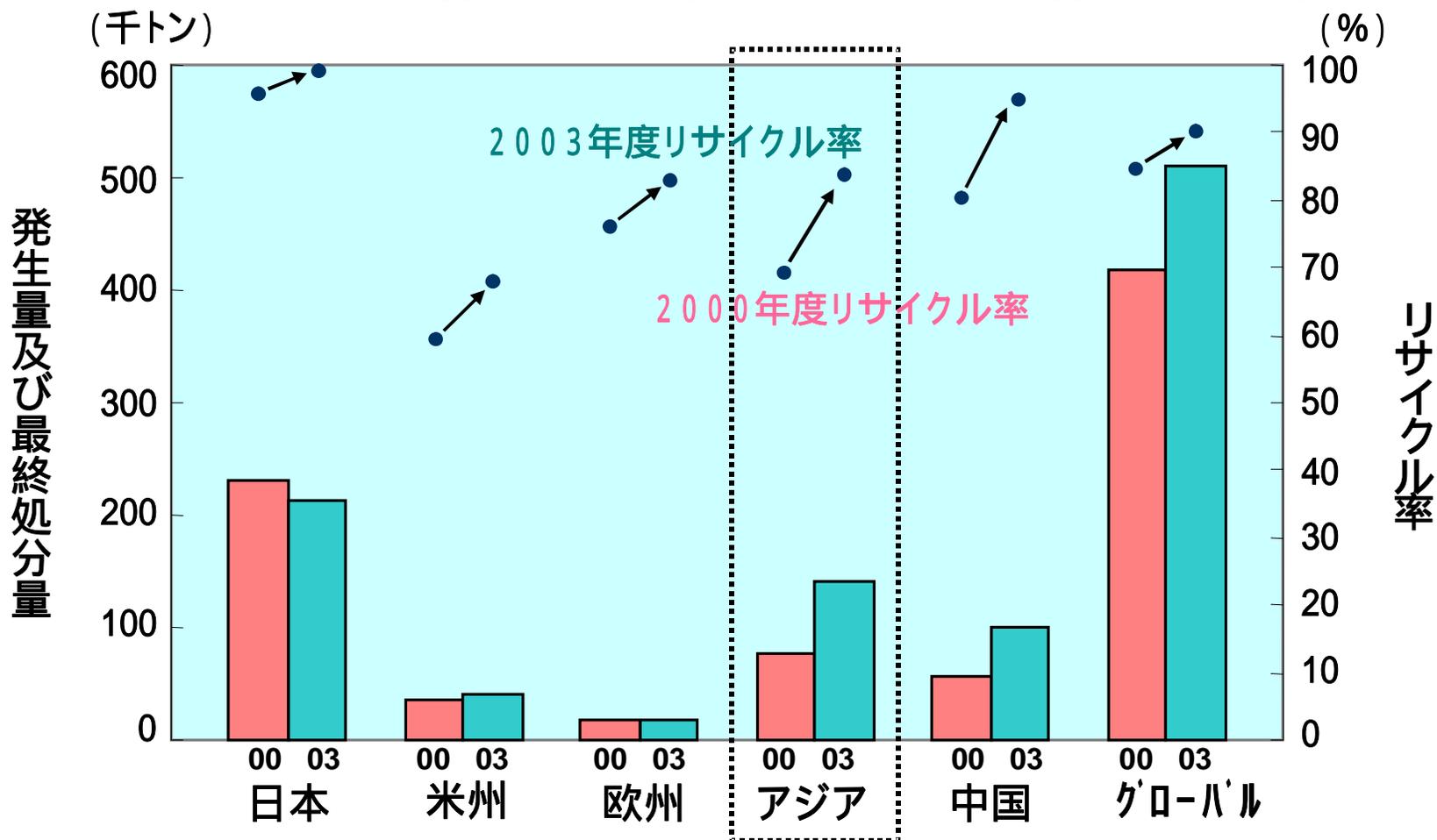


5-4 工場における廃棄物発生量とリサイクル率向上

世界

2000年度 廃棄物発生量
2000年度 リサイクル率

2003年度 廃棄物発生量
2003年度 リサイクル率

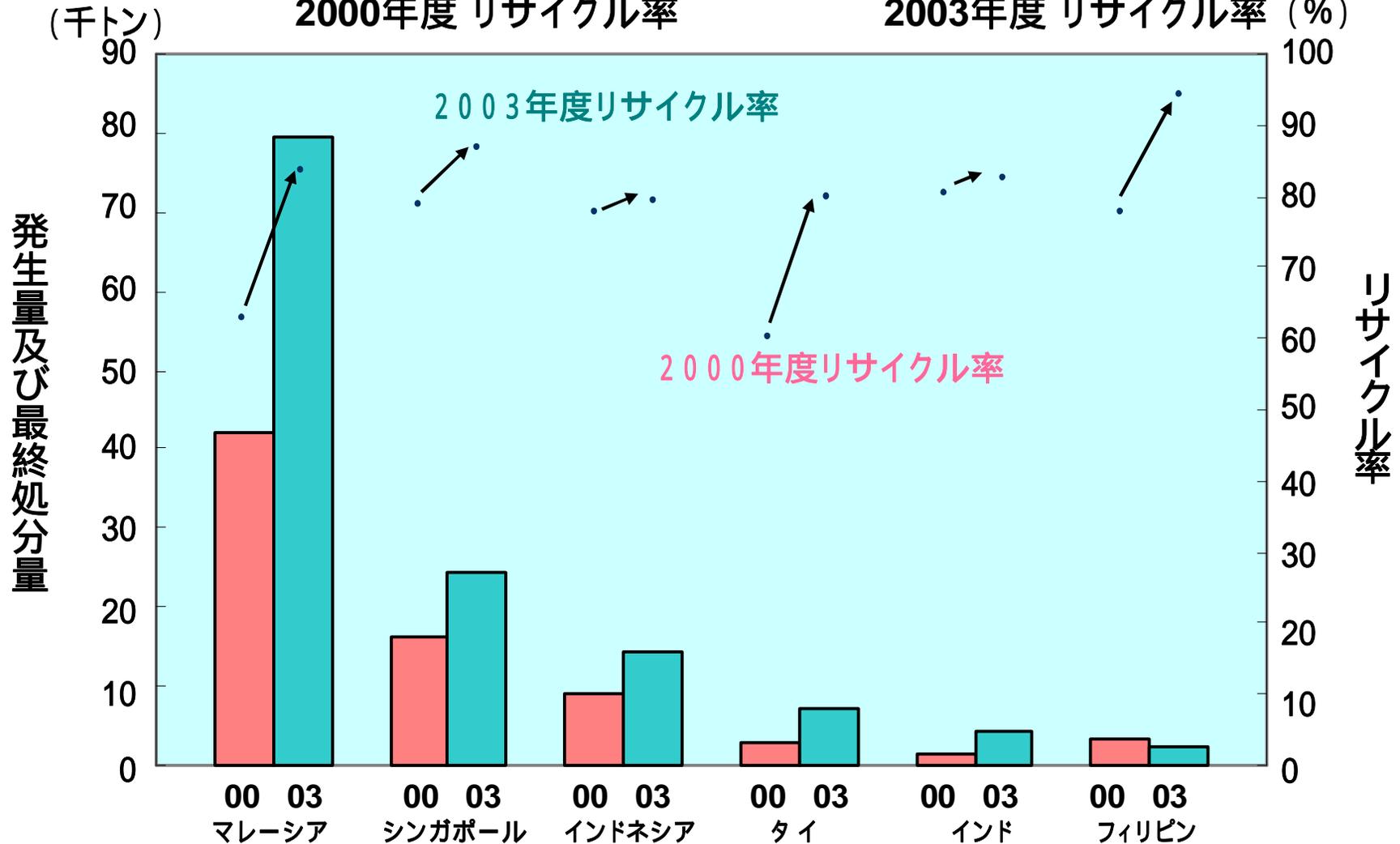


5-5 工場における廃棄物発生量とリサイクル率向上

アジア

2000年度 廃棄物発生量
2000年度 リサイクル率

2003年度 廃棄物発生量
2003年度 リサイクル率 (%)



6

環境コミュニケーション

6-1 情報開示とコミュニケーション

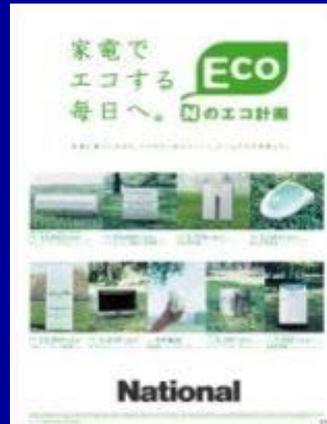
社会・環境報告



ホームページ



Nのエコ計画



パナソニックセンター



幅広いステークホルダー

株主
投資家

消費者

NGO
NPO

地域住民

従業員

取引先

団体
学術機関

マスコミ

行政機関